

Seminar Series No. 2014-47 (2014 年度第 7 回目)

“SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター
協賛：関西大学社会連携部

話題提供：報告 90 分、討論 30 分

・松谷 明彦氏（政策研究大学院大学名誉教授）

「人口減少時代の公共事業のあり方（仮題）」

日時： 2014 年 10 月 1 日（水） 15：00－17：00

場所： 高槻ミュージズキャンパス（西館）9F M910

2014 年度社会安全学セミナーの第 7 回目から第 9 回目は、外部講師をお招きして、社会における安全を多角的な視野から検討していきます。第 7 回目にあたる今回は、政策研究大学院大学の松谷明彦名誉教授をお招きし、公共事業をテーマにご講演いただきます。

2030 年には労働力人口が 2000 年より 2 割減少し、日本は今後少子高齢化社会に突入していきます。松谷先生には、少子高齢化の発生原因を踏まえた上で、今後、日本の公共事業はどうあるべきか、またどのような施策を実施すべきかご講演いただきます。

多数の皆さんの参加を期待しております。

以降のセミナーのご発表者と内容は以下を予定しています。いずれも 15：00 からの開催を予定しています。

2014 年 10 月 15 日（水） 瀬戸 一起 氏（東京大学 教授）：ラクイラ騒動に関する話題提供

2014 年 12 月 17 日（水） 余米紀彦 氏（国土交通大学校 教授）：国土交通省の運輸安全行政に関する話題提供

担当：河野 和宏（社会安全学部） Tel: 072-684-4163（直通） 072-684-4000（代表）
Mail: k-kono@kansai-u.ac.jp